別紙様式

令和３年度大学入学者選抜における成績提供システムの利用方法について

（成績提供システムを利用する大学及び利用する学部の通知）

|  |  |
| --- | --- |
| 大学名（所在地） | 〔記入例〕  ○○大学（○○県○○市） |
| 利用する学部・学科（課程、専攻等）名（総入学定員） | ○○学部○○学科（○○人） |
| 利用する選抜の対象 | 一般選抜の定員の一部について利用  前期  ○○学科(○○人)  後期  ○○学科(○○人) |
| 利用対象とする資格・検定試験名 | ・成績提供システムの対象試験全てを利用する |
| 資格・検定試験の利用方法 | ・CEFRとの対照表の〇以上を出願資格とする。 |

記入上の注意

1.　「利用する学部・学科（課程、専攻等）名」の欄には、学部等の単位で記入すること。ただし、同一学部等であっても、学科等ごとに異なる入学者選抜を実施する等の場合には、異なる単位ごとに分けて記入すること。なお、入学定員の人数については、当該学部・学科の総入学定員の人数を記入すること。

2.　「利用する選抜の対象」の欄には、成績提供システムの利用について、例えば「一般選抜の定員の一部について利用」、「総合型選抜について利用」、「学校推薦型選抜、専門高校・総合学科卒業生入試について利用」、「第２次募集による選抜について利用」等、成績提供システムを利用する選抜の対象及び募集人員を記入すること。

3.　「利用対象とする資格・検定試験名」の欄には、当該学部・学科（課程、専攻等）で入学志願者の受験対象とする資格・検定試験名を記入すること。資格・検定試験名については、別途大学入試センターが決定、公表する名称を記入すること。

　　なお、資格・検定試験全てを利用する場合は、「成績提供システムの対象試験全てを利用する」と記入すること。

4.　「資格・検定試験の利用方法」の欄には、「CEFRとの対照表の○以上を出願資格とする」、「加点方式とする」、「出願資格と加点方式を併用する」等の利用方法を記入すること。